

コンクリートメンテナ ンス協会 の フォーラム に 450人が参加

コンクリートメンテナンス協会

フォーラムに450人が参加

コンクリートメンテナ
ンス協会（略称・JCM
A、徳納武使会長）が主
催する「コンクリート構

造物の補修・補強に関す
るフォーラム2014 in

東京」が6月27日、東

京・江東区の東京ビッグ

サイトで開催された。当

日は発注者、設計者、施

工者等インフラのメンテ

ナンスに関連する幅広い

分野から約450人が参

加し、診断から補修工法

の選定、工法について講

演が行われた。

冒頭、来賓の国土交通

の良いものであり、本日
の議論が実り多いもので
あることを祈念する」と
述べた。写真。

第一部では、コンクリ
ートの劣化と補修工法選
定の基本的な考え方につ
いて、第二部で京都大学
大学院の宮川豊章教授に
よる「診断と予測・予測
について考える」をテー
マとした基調講演が行わ
れた。

続いて、第三部でコン
クリート構造物の電気防
食工法の紹介、第四部は
亜硫酸リチウムを用いた
塩害、中性化、ASRの

補修技術について、第五
部のコンクリート剥落防
止と塗膜型剥落防止シス
テムについてと続いた。

同協会では、毎年全国
各地でコンクリート構造
物の維持管理技術に関す
るフォーラムを開催して
おり、今年是一般会場16
会場、8月まで順次開催
している。また、8月29
日には、大阪市北区の毎
日インテシオで東京と同
様のフォーラム開催が予
定されている。なお、大
阪会場については8月22
日まで参加者を募集して
いる。

